

コロナに負けないで ときわ チーム夢がマスク配布

ボランティア団体のチーム夢が5月7日、北雄ラッキー栗山店前でマスクの配布活動を行いました。同団体は栗山駅前ロータリーの花壇整備で活動していますが、新型コロナウイルス感染症の不安感を払拭しようと、60歳以上の買い物客へのマスク配布を企画。小分けしたマスク全248枚は、メンバー10人によって約30分で配られました。吉田礼子代表は「マスクをもらった人みんなが喜んでくれました。マスク不足の状況が続くのであれば、また配布を企画したい」と話していました。



店舗入口でチーム夢メンバーが60歳以上の方にマスクを配布

街路灯清掃で町を明るく 鳥山電気工事清掃ボランティア

鳥山電気工事株式会社による、街路灯の清掃ボランティアが5月11日から15日まで行われました。この活動は、新入社員の教育実習も兼ねており、今年で5回目になります。作業は、中央通りに設置されている街路灯を、同社社員が高所作業車を使って、エアガンでほこりを取り除き、街路灯のガラスを、1本ずつ丁寧にきれいにしていきました。鳥山幸健社長は「コロナウイルスの影響で気持ちが暗くなりがちだが、清掃活動で町を明るくしたい」と話していました。



町内の街路灯を清掃する鳥山電気工事の社員

マスク・寄付金の寄贈 ありがとうございました!



空知商工信用組合



上坂永子さん(中央3)



栗山町月見草の会



栗山消費者協会



有限会社北都



王子・伊藤忠エネクス電力販売株式会社



株式会社南幌ソーイング

こちら 町長室



コロナ時代に立ち向かい、未来を切り拓く!

町民の皆さん、こんにちは。

北海道も万緑の季節を迎えましたが、いかがお過ごしでしょうか。目に映る景色が、いつもと違って見えるのは私だけでしょうか?

さて、新型コロナウイルスの感染拡大により、4月16日に全国に拡大された「国の緊急事態宣言」が、5月25日に、ようやく全面解除となりました。

長く苦しいトンネルは抜けましたが、手放しで喜べる状況ではなく、私たちには、新たな感染拡大への備えと対策が求められています。

本町におきましては、2月26日に「新型コロナウイルス対策本部」を設置し、町民の皆さんのご理解とご協力のもと、これまで3カ月間という長期にわたり、町内における感染防止対策を進めてまいりました。

この間、全国に感染が蔓延し、国や北海道の対処方針が二転三転する中で、都度、情報を整理し、町としての判断を行い、適宜対処してまいりました。その時々への対応については、すべての町民皆さんに、私からのメッセージを添えて、情報発信を行ってきたところです。

幸いにして、町内における感染者は出ておりませんが、一時的に収束した今、やらなければならないことが、次に感染拡大が起きたときへの備えをしておくことです。

現在、町では、これまで行ってきた対策と課題を整理し、長期的な感染防止対策の指針となる「栗山町新型コロナウイルス感染対処方針」の策定を進めているところです。

町民の皆さんには、日々の暮らしの中で、国の専門家会議から示された「新しい生活様式」を実践し、引き続き、感染防止対策に取り組まれますよう、お願いいたします。

一方で、まちを挙げて、このコロナ禍に立ち向かう結束力と絆の深まりを感じています。

先月号の町長コラムでも、一部紹介しましたが、その後も(株)タネショウ、栗山消費者協会、(有)北都、王子・伊藤忠エネクス電力販売(株)、(株)南幌ソーイング、(株)ホッコンなど、多くの皆さんから、マスクの寄贈をいただき、既に1万枚を超えるまでになりました。

現在、町で備蓄しているマスクや消毒液は、既に発注はしているものの、なかなか納品されず、今月いっぱいまでの分しかない状況で、この度の寄贈は大変助かって

います。

優先的に配布しています町内の医療機関や高齢者施設などで使わせていただきます。

その他にも、ボランティア団体チーム夢のマスク配布活動や、鳥山電気工事(株)の街路灯清掃、町民有志による飲食店応援プロジェクトお弁当WEB受付「Kurigohan」など、町を元気づける取り組みの輪が広がっており、大変心強く思っております。心から感謝申し上げます。

町の方も、大きな影響を受けている事業者や飲食店などへの「第2弾」となる町独自の経済支援対策をすでに実施しています。

北海道の休業要請に協力する町内の中小企業・個人事業者への支援、また売上げが減少した中小企業者等への支援などが柱となっています。

しかし、その支援も決して十分とは言えず、現在、「第3弾」となる経済支援対策の取りまとめを行っており、今月16日から開催される議会定例会でご審議をいただき、速やかに実施してまいりたいと思います。

先日、今年の「くりやま夏まつり」の中止が正式決定されました。

4月の「老舗まつり」、8月の「匠まつり」、そして「くりやま夏まつり」と、町民の皆さんが心待ちにしているイベントが、軒並み中止となりました。

このコロナ禍の中で、町内外から不特定多数の方が来場するイベントの中止は、やむを得ない思いながらも、非常に残念でなりません。

来年以降に向けて、新たな考え方・新しい形によるイベント開催の在り方について、模索していかなければならないと考えています。

尚、町の方では、すべてのイベントが中止となった今年の夏に、町を元気にする「町民向けイベント」を先んじて開催できないか検討しており、何とか、このコロナ禍を吹き飛ばしたいと思っています。

今月からは、新しい生活様式に基づく感染対策を、しっかりと講じながら、すべての町民活動・経済活動を再開させていきます。

町民の皆さん、未知なる感染症そして「コロナ時代」に、どのように立ち向かえばいいのか、ともに考えながら、未来を切り拓いていきましょう。

栗山町長 佐々木 学

【今月の主な動向】※変更となる場合があります。

日 程	内 容	日 程	内 容
6月1日(月)	第2回南空知消防組合議会臨時会	6月17日(水)	百歳記念祝品贈呈
6月3日(水)	寄付採納(栗山建設協会)	6月18日(木)	町議会全員協議会
6月8日(月)	町議会全員協議会	6月25日(木)	栗山町要保護児童地域対策協議会代表者会議
6月16日(火)~19日(金)	第3回栗山町議会定例会	6月26日(金)	栗山地区警察官友の会会員総会



株式会社ホッコン